



ディスクロージャー優良企業受賞に寄せて

日本電信電話株式会社 財務部門 IR室長 飴 嶋 隆 嗣

この度は、ディスクロージャー優良企業に選定いただき、誠にありがとうございます。昨年度の初受賞に引き続き、2年連続での受賞となり、大変光栄に存じます。資本市場の皆様との対話を重視した経営を推進している中、今回の受賞におきましても、特に株主還元方針や資本政策目標の明示化等のコーポレート・ガバナンス、説明会等における情報開示、加えて経営陣のIRに対する積極的な姿勢において高い評価をいただき、大きな励みとなりました。

コーポレート・ガバナンスにつきましては、中期経営戦略においてEPS成長を最重要目標として設定し、利益成長と資本効率の向上に取り組むとともに、継続的な増配と機動的・弾力的な自己株式取得を実施する等、株主還元につきましても充実・強化しているところです。

説明会等における情報開示につきましては、投資家の皆様との対話手段の多様化に努めました。2016年度で3回目の開催となった『NTT IR Day』は、『NTTグループによるB2B2Xの拡大』をテーマとして、従来からご好評いただいている社長によるQ&Aセッション、主要グループ会社社長との意見交換に加え、新たな取り組みとしてパートナー企業・団体の幹部の皆様にもご登壇いただき、NTTグループのビジネスモデルの転換に向けた実例をお伝えいたしました。更に、個人投資家の皆様向けの情報開示につきましても、経営層による個別説明会や、オンライン会社説明会の充実に加え、2016年度の新たな取り組みとして、個人投資家向け施設見学会を開始いたしました。

経営陣のIRに対する姿勢につきましては、社長

をはじめとする経営幹部による機関投資家の皆様との個別面談や個人投資家説明会等を通じて、足元の業績動向の説明だけでなく、中期的な経営戦略に関する対話に努めております。IR部門においても、投資家や証券アナリストの皆様と質の高いディスカッションを行えるよう、経営幹部や関係各部署との連携を強化し、情報のタイムリーな集積を心がけています。加えて、資本市場の皆様からのご意見を経営幹部やグループ各社に共有し、グループ全体の経営戦略策定に役立てております。

上記の取組みに加え、株主総会議案やESG情報を投資家の皆様に説明する活動の充実にも努めております。2016年度は、国内外機関投資家の議決権行使担当との対話活動の充実や、投資家の皆様の株主総会議案の検討期間を確保するための招集通知早期web開示（フェア・ディスクロージャーにも配意し日英同時開示）を実施しました。また、アニュアルレポート（統合報告書）においてESG情報の記載充実を図り、NTTグループの中長期的な企業価値向上に向けた取組みについて情報発信を強化しました。

以上、様々な取組みを行ってまいりましたが、我々 IR部門の役割は、適正な株価形成のために会社の情報を正確に伝えることと考えております。そのために、フェア・ディスクロージャーに配意しつつ積極的な情報開示に取り組むと同時に、投資家の皆様との対話を更に充実させていきたいと考えております。今後とも、証券アナリストの皆様によるご指導、ご支援を賜りたく、よろしくお願いいたします。